

木童 東京ショールーム  
 open 平日10:00-18:00 close 土・日・祝  
 (事前予約いただければ土日祝の見学も可能です)  
 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティ1F  
 TEL:03-5358-5125 FAX:03-5358-5126  
 URL:http://www.kodoh.co.jp E-mail:Tokyo@kodoh.co.jp

★東京散歩 ～護国寺～

池袋から有楽町線で2駅「護国寺」駅で下車、徳川綱吉の時代に建立された護国寺に行ってきた。

建て物を見ると、木を扱う者の目で見てしまう悪い癖があるが、護国寺は面白かった。

写真の回廊の木を良く見てほしい、木裏使いになっていること！さらに樹種は梅！

なぜ見てほしいかと言うと、現在の大工さんの常識は、床材は木表使い、梅は水に弱い。

昔の大工は適材適所、木の見立てが出来ていた。乾燥材を使うのも昔なら常識。

日本の梅が堅くて、水切りの良い木というのも、ごく当たり前に知っていた。

神社やお寺の雨に当たる回廊や、重歩行するお城の床に梅はよく使われている。

最近、水に弱い腐りやすい木を、気にせず水廻りに使っている施工例を雑誌等で見かける。また、勧めたりしている。もう少し検証してから取り上げてほしい。ちゃんと適材適所で木を使い、正しく施工すれば、護国寺のように300年持つのだと言いたい。



★『藤森建築と路上観察 -第10回ヴェネチア・ビエンナーレ建築展帰国展-』のご案内

2006年9月にイタリア・ヴェネチアで開催された『第10回ヴェネチア・ビエンナーレ建築展』。現地での評判が良かったため、この度日本において凱旋帰国展が開催される運びとなりました。この展示の中に実は木童のどパネルがたくさん使われています。木童ショールームのあるオペラシティビルでの展覧会ですので、1Fと3F両方に足を運び下されば幸いです。

【展覧会】

- 日時 平成19年4月14日(土)～7月1日(日)
- 場所 東京オペラシティビル3F アートギャラリー
- チケット 1,000円 ● 協力企業として木童

【オープン記念講演】『藤森建築と路上観察』

- 出演 藤森照信氏 他
- 日時 平成19年4月26日(木) 19:00開演
- 場所 東京オペラシティビルB1 リサイクルホール
- チケット 1,500円 (展覧会入場料別)

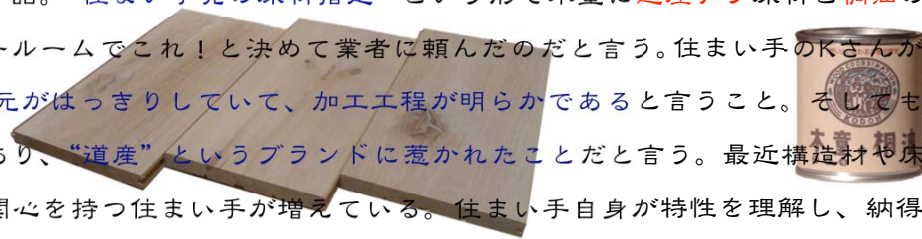


藤森建築の傑作『茶室 徹』  
 構造には木童のからパネル  
 窓枠には源平パネルを使用

新建築2006年6月号の表紙を飾りました。

★家づくりの現場から ～世田谷区・K邸 設計・施工 大成建設ハウジング～

ちょっと嬉しい話。“住まい手発の床材指定”という形で木童に道産ナラ床材と桐油の注文があった。住まい手自らが木童ショールームでこれ！と決めて業者に頼んだのだと言う。住まい手のKさんが木童の床材を選んだ理由は2つ。1つは出元がはっきりしていて、加工工程が明らかであると言うこと。そしてもう一つは自身が北海道出身ということもあり、“道産”というブランドに惹かれたことだと言う。最近構造材や床材など、インテリア以外の素材の部分に関心を持つ住まい手が増えている。住まい手自身が特性を理解し、納得して選んだ床材は、あきらかに自慢の一品になりつつある。我が家とは、そういう自慢の塊であってほしいと思う。



★心の杜 新宿クリニック ～設計・瀬野和広+設計アトリエ 施工・長野工務店～



ここは新宿駅から徒歩で近いビルの中にOPENした、杜をイメージした心療内科医院です。床・壁・カウンター・建具・棚板と、全体で100枚近いからパネルを使い、木のトンネルを思わせる内装となっています。診察にはからパネルのトンネルを抜けて、各個室診療室へと入っていきます。本物の木で創った驚きの空間になってます。



- 場所：渋谷区代々木2-12-1 記録映画社ビル3F (JR新宿駅南口より徒歩5分)
- 電話：03-5848-7712
- 診療時間 (予約制)：月～土 8:30～19:30

★1枚板にこだわりたい！という方へ

“無垢1枚板のテーブル”に憧れを持っている方は多いでしょう。何枚もの板を巾ハギするテーブルより値段が張る物もちろん多いですが、それに代え難い価値・その存在感を感じてもらえるはず。予算の範囲で1枚板を手に入れるための、ちょっとした“考え方の転換”の参考にして下さい！



※穴があいた分だけ長さはサービス感覚に



★ 屋久杉 2080×840×60mm ¥598,000-  
 緻密な木目と豊かな香りが千年の歴史を感じます。

見積依頼をいただくとほとんどの方が、D(奥行き)寸法800～1000mmくらいを希望されます。おそらくそれは家具屋さんでみかける既製のテーブル寸法を基準にした要望だと思いますが、1枚板にこだわるなら、ちょっと想像してみてください。その巾の板が取れる木をご自身の周りで目にすることがありますか？そう、木がそこまで育つには少なくとも150年以上(ただし、堅木の場合は300年以上)、中には1000年近く生きている貴重な木も少なくありません。

大きく育つと、空洞や割れが入っていたりもします。20年～30年かけて乾燥させていく中で、捻れたり割れたりもします。それも姿として考えていただければ、良い価格で、手に入れることができるでしょう。



★ ケヤキ 1820×720×35mm ¥378,000-  
 赤身が自然な形で残った非常に美しい曲線の板です。

【木童 SELECT 10万円台からの1枚板 (基本加工代金込)】

★ タブ 1930×600×48 ~860mm ¥138,000-	★ ツガ 2200×900×50 mm ¥120,000-	★ ニレ 2090×750×40 ~1050mm ¥168,000-
-----------------------------------	-------------------------------	------------------------------------

こんな個人的な形も1枚板ならではのダイニングの主役は！

真ん中の割れ+チギリが面白いアクセントに！

巾は少し狭めですが、なにより木目が美しい板です！

木童のショールームで見ることが出来る板は 榿(タブ)・朴(ホウ)・桂・檜・鬼胡桃・枹・ヤニ松・赤松・榿/ウォルナット・櫻・屋久杉・梅・榆・神代タモ・笹笠杉・タモ・・・etc.

木童 NEWS ラインナップ

- 第25回企画展 4/2(月)～7(土) 木の家建築展「和風モダンの家づくり」木の家大すきの会
- 第26回企画展 4/9(月)～27(土)「ハウジングアシストクラブ展」シックハウスへの取り組み。
- 第27回企画展 5/7(月)～12(土) 木の家建築展「光と風の建築」木の家大すきの会
- 第28回企画展 5/14(月)～31(木) 木童の産地展その壱 「熊本・かねり杉」木童
- 埼玉の工房から花台を多数入荷。(3,500円～)一つ一つ違う形だから、お気に入りを選んでください。
- 木童東京ショールームに新しいスタッフが加わりました。藤村君をよろしく。